

台湾 花東線複線化 設備更新・改修事業を受注

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、台湾交通部鉄道局より「台湾・花東線の設備更新・改修事業（信号 電子連動装置更新、変電、電力監視制御システム及び通信システム改修）」を受注いたしました。

本事業は、2023年8月に当社が受注した「台湾・花東線の複線化に向けた既設設備の改良事業」に続く入札案件であり、信号 電子連動装置更新をはじめとした花東線（花蓮～知本間）複線化に関する事業となります。

当社は、2021年12月、信号システムの設計・施工を請け負った「台湾南廻線電化工事」において、台湾の公共工事において最も荣誉ある賞「公共工事金質奨 特優」を受賞しております。

台湾で培ったノウハウの活用により、本工事の確実な履行を実施し、台湾東部における鉄道輸送力の強化、利便性向上に寄与するとともに、台湾の安全で快適なまちづくりに引き続き貢献してまいります。

< 案件概要 >

受注金額	約54億 台湾ドル（約254億円） ※1台湾ドル＝4.7円で換算
対象区間・事業内容	（1） 信号 電子連動装置更新：連動駅16駅 101km （2） 通信システム改修：162.5km （3） 変電システム改修：関山、玉里、台東 計3か所 （4） 電力監視制御(SCADA)システム改修：指令所（台北）及び変電所 3か所
工事期間	2024年1月～2028年12月（5年間で予定）

[台湾全島路線図]



出典：台湾鉄路股份有限公司 WEB サイト

問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp